

人にも猫にも

# 猫新聞

郵便振込口座  
00830-2-204941 Go!Cats  
<http://go-cats.main.jp/>



Go!Cats

ゴーキャツは浜松市を中心に、飼猫・野良猫の不妊手術推進、猫の譲渡会開催などの活動をしています

## 負けましたあ…(笑)

何年も前のこと。野良猫が増えて困ってる人がいると知人から相談がきました。聞いてみると、近所に住む一人暮らしの

おばあちゃんの家で野良猫の子がたくさん産まれてしまって、このままじゃ大変なことになりそうとのこと。なんでも、おばあちゃんが可愛がっている1歳ぐらいの子が5、6匹産んで、その親も数匹産んで、さらにお腹が大きいように見える猫が2匹か3匹いるんだとか。えっ？合計16匹？18匹？20匹？

思わずのけぞってしまいそうになる衝撃的な光景が目には浮かびました。

そりゃあおばあちゃんですら頭を抱えてしまいます。心配で夜も眠れないことでしょう。

猫たちのために手術代の一部負担をお願いしなきゃならないけれど、避妊手術の必要性をわかってもらって、おばあちゃんのお悩みを解決して差し上げようと意気込んでお宅に伺いました。

庭のあちこちで猫が日向ぼっこをしています。

でも、意外なことに、頭を抱えている筈のおばあちゃんは晴れ晴れとお元気そうで、「何しに来た」という感じ。どうも話が違ふなあと思いつつも、先ずは脅し作戦。「1匹の猫がオスメス3匹ずつの子供を産んで、その子や孫が大きくなって同じように子供を産んだら1年後には79匹にもなっちゃうんですよ」と最悪のケースを強調してみたのですが・・・おばあちゃんは何事もないかのように「なーに、心配しなくて平気だよ。子供はどこへ行くか知らないけど、だんだんいなくなって、いつの間にか元の数に戻るんだから」とのたまいます。

またのけぞってしまいそうになりましたが、グッとこらえて次は泣き落とし作戦。

「おばあちゃん、いつの間にか元通りになるってなぜなんだか考えたことある？赤ちゃん猫は生きたままタヌキに食べられたり、カラスにつつかれたりして死んじゃうんだから。ちょこちょこ動き回るようになれば車に轢かれて死んじゃうだろうし。せつかく生まれてきたのに可愛そうじゃないの」と感情込めて訴えかけましたが・・・「そりゃあ仕方ないさ。自然淘汰ってもんだよ」とあっさりかわされる始末。

そこで、巻き替えしを図って、「ご近所に迷惑をかけるから」とか、「猫を守るためだから」とか避妊手術の必要性を並べ立て、安い料金で手術してくれる病院を紹介するし、私たちが助成金も用意しているからと具体的な説得に入りましたら・・・

「うん、うん、そうだね」と頷きながら聞いてくれていたおばあちゃんの口を突いて出たのは「かわいそうだからエサをやってるだけでさ、別に私の猫ってわけじゃないし。年金暮らしじゃそんな金だせないよ」とこれまであちこちの“現場”で耳にしてきた“難航不落”の、ある意味“最強”のこのセリフ。

結局は・・・根負け。

全額を私たちが負担して、病院の送り迎えもして、仔猫も引き取るようになってしまったのです。

2週間後、最後に手術を終えた猫をおばあちゃんの元に送り届けました。

「あんたらご苦労さんだったね」なんて軽くねぎらわれてハイ、おしまい。

ちょっぴりの敗北感と(笑)、当分は不幸な仔猫が生まれなくて済むという安堵感と、そして生き残っていた4匹の赤ちゃん猫とを胸に おばあちゃん宅を後にしたというわけです。



### 「小さな命について考えるパネル展」

日時：毎月第4土曜日(12:00~17:00)

場所：遠鉄百貨店正面玄関前(雨天中止)

殺処分のこと、捨てられた犬や猫のこと、動物実験のこと

パネルを通して動物たちが置かれている現実を

見つめてください。

どうぞおでかけください！

※譲る会もパネル展も場所や日時を変更することがあります。

「みんな幸せになってほしい！」と願って開く

### 「仔猫・若猫譲る会」

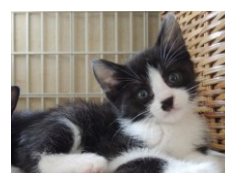
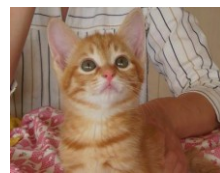
第1日曜日：ペット愛ランド早出町店(11:00~15:00)

第2土曜日：熊平動物病院(半田山 12:30~15:30)

第3日曜日：ペット愛ランド志都呂店(11:00~15:00)

第4日曜日：西山会館(西山町 13:00~16:00)

元気でかわいい猫たちがたくさん参加します。





## キャット ミニ知識(3)

里親さんから寄せられた経験談や、ちょっと仕入れた情報などをもとに作ったミニ知識。ご参考になれば幸いです

### ボンネット「コンコン」キャンペーン

めっきり冷え込んできました。寒くなると暖かい場所を求めて子猫が車の下からエンジンルームにもぐり込んでしまったりします。そんな時、もし、気づかずにエンジンを始動させたりしたら・・・想像するだけでゾッとしてしまいます。では、どうしたら良いのでしょうか。その都度ボンネットを開けての確認は難しいですね。日本自動車連盟(JAF)は車に乗る前にボンネットをバンバンと叩くことを勧めています。耳をすましていれば、音に驚いた子猫が暴れたり逃げようとしたりする気配を感じ取れるかも知れません。鳴き声が聞こえてくることもあるでしょう。

自分の車のエンジンルームに子猫が入り込んでいるなんて思ってもみませんね。でも、そう珍しいことではありません。車に乗り込む前に、エンジンをかける前に、ボンネットをノックしてみてください。車のドアを強めに閉め直してみたり、クラクションを鳴らしてみたりも有効だそうです

### 水道水 or ミネラルウォーター?

水道水は何だか不安だし臭いがあるし・・・ということで、猫さんにミネラルウォーターを与えている方も多いかも知れません。でも、何でも良い訳じゃありません。買うときには必ず成分をチェックしてください。カルシウムやマグネシウムなどのミネラルがたくさん入った硬度の高い水は結石など尿路疾患の原因になります。硬度の低いもの(軟水)を選びましょう。一方の水道水だって日本では高いレベルで管理されていますので問題ありません。塩素で水質が保たれますから頻繁に水を変えることが出来ないご家庭ではむしろ安心かも知れませんね。

臭いが気になるのでしたら一度沸騰させて冷ましてから与えてみたらどうでしょう。

### ノミはツメでプチッ??

ノミと言えば夏だと思いがちですが、最近は家の中も温かくなりましたので冬でも要注意。お宅の猫さん、カッカッカと体を掻いたり毛の中をガシガシ噛んだりしていませんか?ノミは、痒みだけでなく皮膚炎や貧血を起こしたり条虫を媒介したりしますから退治が必要です。が、指やツメでプチッとつぶすのはNG!飛び出た条虫の卵や幼虫が手について、それが猫や人の口に入るなんてことにもなりかねません。「薬はちょっと怖いからやっぱり手作業だわ」という方は捕まえたら潰さずに、粘着テープにつけて捨てるか、台所洗剤をたらした水につけて殺すようにしましょう。目の細かいノミ櫛があると便利です。櫛ですいてみて黒いぶつぶつが見つかったらティッシュの上で湿らせてみてください。しばらくして赤茶色に広がってきたらそれは血を吸っているノミの糞。すぐに対策を!!

### 抜け毛の季節のお助けグッズ

換毛期は春と秋ですが、それでもやはり一年中が抜け毛の季節ですね。部屋や階段の隅に抜け毛のかたまりがフワフワ舞っていたりしませんか?猫が寝転んだカーペットの上がうっすらと”猫色”に染まっちゃった、なんてことはありませんか?抜け毛掃除用スポンジやカーペット用クリーナーなど、抜け毛対策用のグッズもいろいろ市販されていますが、結構お高かったりします。そこで、お勧めしたいのが炊事用の厚手のゴム手袋。これをはめてカーペットの上を一方方向にこするとびっくりする程猫の毛が浮いてきます。布団カバーや猫ベッドなど、コットンや薄い布地でも効果抜群。どうぞお試し下さい。まめな掃除機かけと猫さんのブラッシングもお忘れなく。